



<ひとこと> 暑さ寒さも彼岸まで……それまでがんばれるかな? やってみよう(吉尾)

中核地域生活支援センターシンポジウム 自殺のない「生き心地のよい社会へ」

講師は、NPO法人ライフリンク代表、清水康之氏。

清水さんは、2001年、自死遺児たちを一年がかりで取材して『お父さん、死なないで〜親が自殺遺された子どもたち』を放送。それまで匿名で活動していた自死遺児の素顔をはじめて社会に伝えられた番組は、大きな反響を呼びました。

その後も、遺児や自殺で亡くなった人の遺書、自殺対策等について取材を続けるが、「推進役」のいない日本の自殺対策に限界を感じて、2004年春にNHKを退職。自らが自殺対策の「つなぎ役」となって活動していきと、同秋にNPO法人ライフリンクを設立し、代表に就任しました。

以下、話の抜粋です。

●自殺は国民的リスク

1998年から「年間自殺者3万人超」が14年連続で続いており、これは交通事故者の6〜7倍。自殺率はアメリカの2倍、イギリスやイタリアの3倍。40代〜60代の男性が全体の4割を占めており、男女比は7対3。

●自殺の危機経路

(NPO法人ライフリンク「自殺実態1000人調査」より)
自殺は、平均すると4つの要因が複合的に連鎖して起きている。職場の人間関係、過労、失業、負債、いじめ、ひきこもり、うつ病、精神疾患、等、様々なことが原因となっている。

日本における、年間の自殺者数は3万人にも上ります。講演会の冒頭で東京マラソンの映像が流れました。東京の街並みを埋め尽くす人達が数十分間、歩き続ける映像から3万人という数がいかに多いかを感じました。

自殺が起きる原因は、上記にあるようにいじめ、ひきこもり、うつ病等の精神疾患等、様々な要因が絡み合っています。自殺を食い止めるためには、ひとつの機関が点となっても限界があります。医療・企業・行政・福祉、等々、多くの団体が線となり、社会全体で自殺対策に取り組んでいく必要があると思いました。

●自殺総合対策の構造

自殺はプロセスで起きているのだから、対策も「プロセス」で展開していく必要がある。要因の発生を防ぐための対策、要因の連鎖を防ぐための対策、水際で食い止めるための対策

●生き心地のよい社会へ

自殺は様々な社会問題が最も深刻化した末に起きている。自殺に対応できる地域のネットワークは、他のあらゆる社会問題に対しても有効に機能するはず。

「これまで「点」として散在していた地域の相談窓口を、現場のニーズに応じる形でつないでいく。そうした「線」をたくさん紡いでいくことで「面」としてのセーフティーネットができてくる。自殺対策(生きる支援)は、地域づくりの絶好の切り口になる。

●ライフリンクのモットー

新しいつながりが、新しい解決力を生む。

第2回柏市自立支援協議会 開催(7月31日)

年度予定に追加して開かれた今回の協議会では、主たるテーマを「防災」と「虐待防止」として開催しました。

I 虐待防止について

1. 「障害者虐待の防止、障害者の擁護者に対する支援に関する法律」(概要)

「障害者」とは、身体・知的・精神障害その他の心身の障害がある者であって、障害及び社会的障壁により継続的に日常生活・社会生活に相当な制限を受ける状態にある者をいうとされており、手帳の有無にはよらないものです。

→障害児(18歳未満)は児童福祉法による児童虐待で対応することになりますが、18歳になった途端に法律の壁ができ、隙間に落ちないような対応が必要です。

2. 連携会議の開催

虐待防止ネットワーク運営委員会の開催

→構成メンバーが多くの部分重なるために高齢者虐待ネットワーク会議と同時開催になる予定ですが、高齢者関係者数とのバランスが課題です。

II 防災について

今回は、K-net を所管する保健福祉部より、災害時要援護者登録申請書についての意見を求められました。この申請書は、K-net の主旨に賛同し、同制度に登録することを希望する場合に個人情報を関係者に提供することに承諾するものです。具体的にはどのような記述が必要かということについて、生命に関わるような服薬に関する記述や、障害名は必要との意見があり、特記したことは、支援者にきちんと理解してもらいたいとの意見がありました。現在、K-net に登録している町会は8割にまで増えているとのこと、3.11 以降の危機感が高まっているのでしょう。取り組みを有効なものにするためには、日頃から支援者・要援護者双方の顔が見える関係が必須です。そのような取り組みは防犯上も有効です。

防災については今後も協議会の全体のテーマとして話し合っていく予定です。

一人ひとりの目線から、防災対策を考える ~むすぶ会、障害福祉課との懇談会に参加して~

7月3日に、かしわ障害者をむすぶ会以下、むすぶ会と障害福祉課との懇談会が行われました。懇談会では、施設の基準や管理体制などへの現場の声を交えた意見交換、防災対策について、むすぶ会からの要望などが話されました。

特に防災について、むすぶ会からたくさん意見が挙がりました。災害時に、通所施設に行けない利用者 職員のために近所の施設へ行けるよう施設の情報を柏市がまとめ、必要に応じて発信できるようにしたい、施設間で連携が可能なことは、支援対策を整理し具体化したいなど。knetについては、約8割の自治会で取り上げられるようになったものの、個人情報取り扱いや発信の仕方など、当事者の参加が必要と感じている。といった地域からの声も伝えることができました。



また、情報の伝え方についても、様々な立場から意見を交わし、考えていく必要があると感じます。

先日、突然起こった断水では、事前に防災無線やメールサービスなどで情報が発信されましたが、知らずに困った方もいたと聞きます。必要な情報が伝わらないことで不利益を被る方がいないようにしていきたいものです。

特定非営利活動法人いもむし 自立訓練事業(生活訓練)「ぴゅーぱ」

かしわ
柏うお～か～
あいネットが気になる街の事業所にお邪魔します。

柏駅から、徒歩5分の場所に24年4月にスタートした特定非営利活動法人(認定NPO法人)いもむし 自立訓練事業(生活訓練)「ぴゅーぱ」があります。理事長の吉田さんと相談員の池田さんにお話を聞きました。



◎どんな場所ですか？

それぞれの自立に向けて自主的に自分のやりたい作業をやり、個人の特性を生かしてもらう場所です。



◎どんなプログラムがありますか？

受注作業、自主活動、調理等があります。

今日のプログラムは調理ですが、野菜を切る、お米を研ぐといった作業は個々が選択して行います。調理は「献立を立てる」→「買い物をする」→「作る」→「食べる」→「片付ける」という5つの工程があり、その工程ができて、初めて「出来る」になります。それぞれの工程に個々が参加し、「出来る」事を増やしてもらいたいと思っています。

その他にも、草履作りの出来る方、ピアノが得意な方、小物作りの得意な方、それぞれの特技を生かして作業をしてもらい、+αで日常生活で出来る事を作っていきたいと思っています。

◎どんな方が対象ですか？

主に知的障害者の方を対象にしています。定員は20名程ですが、現在は箕輪の事業所と併せて14名程の利用者がいます。



◎最後に一言お願いします。

障害を持っていても、みんなこうして親元を離れ、やがては一人で通える方向に持っていけたらと思っています。障害を持っているから何も出来ないではなく、自立に向けて頑張っています。街中で見かけたらどうか見守ってあげてください。

みなさんが作った麻婆茄子をごちそうになりました。いもむし農園で作った食材を生かした料理はとてもおいしく、ご飯が進みました。個々の特性を生かし、「出来る」を増やしていく「ぴゅーぱ」の姿勢は、その人の持っている力を大切にしており、普段の自分の支援の中でも大切にしていきたいと感じました。



～お問い合わせ～

特定非営利活動法人 いもむし
自立訓練事業(生活訓練)「ぴゅーぱ」

所在地：柏市柏 3-11-27

アーバンパルク 210号

お問い合わせ先：04-7191-2808

(理事長：吉田登美子)

おしらせ

◇こちらのコーナーへ掲載希望の方は、あいネット(電話:04-7165-8707 FAX:04-7165-8709)まで◇

講演名	日時	場所	費用	申込み	問合せ先他
2012年度 ノーマライゼーション学校支援事業 第3・4回研修 「発達障害のある子の子育て支援 ～家族との協力を通して～」 (講師：木野内由美子さん) 「発達障害のある子が安心して過ごせる学級 づくり～学級づくりに役立つミニネタをまじえて～」 (講師：佐藤慎二さん)	2012年 9月2日(日)	千葉県教育会館 303会議室	各1000円	必要 定員100名	※申込用紙はあいネットにもございます。 NPO法人ちばMDエコネット (コミュニティカフェひなたぼっこ内) 電話・FAX：047-426-8825 メール：sun@mdeconet.jp

※ 前号「柏うお～か～」にて紹介した『特定非営利活動法人手打ち職人集団 むげん』の連絡先が記載されていませんでした。たくさんのお問合せをいただき、大変ご迷惑をおかけしました。改めてご案内いたしますので、どうぞご利用下さい。

特定非営利活動法人 手打ち職人集団 むげん

住所：〒277-0931

千葉県柏市藤ヶ谷1196-20

電話・FAX：04-7128-6789

活動時間：月曜日～金曜日 9:00～15:30



7月17日からあいネットに入職しました、吉尾和彦(よしお かずひこ)と申します。

夏が苦手な毎日汗をじっとりかいてがんばっていきます。

経験少なく手際も悪いかと思いますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

よろしくおねがいします